第15講・中部地方

中部地方(ちゅうぶ)（自然環境(かんきょう)）

ポイント1 特徴と地形

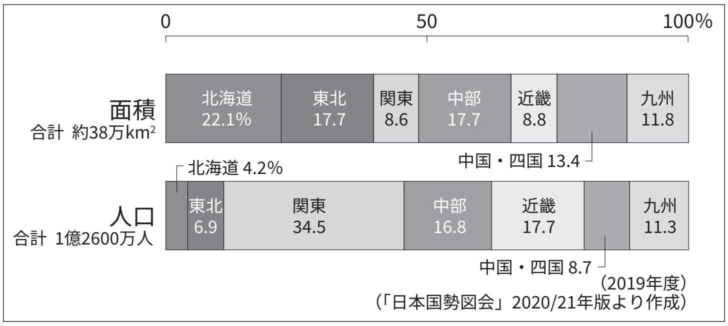
＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 中部地方の特徴

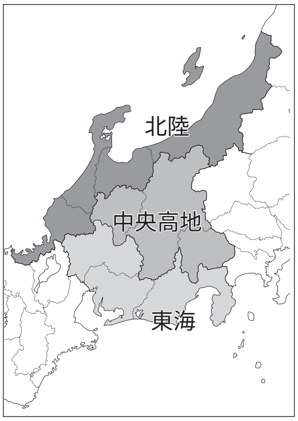
日本の中央部で，三つの地方に分かれる（北陸(ほくりく)・中央高地(ちゅうおうこうち)・東海(とうかい)）

愛知県を中心に＿名古屋大都市圏(なごやけん)＿を形成

資料1 日本の各地方の面積と人口



資料2 中部地方の区分



② 中部地方の地形

＿日本アルプス＿：3000m級の山々が連なる

＿飛驒(ひだ)＿（北アルプス）

＿木曽(きそ)＿（中央アルプス）

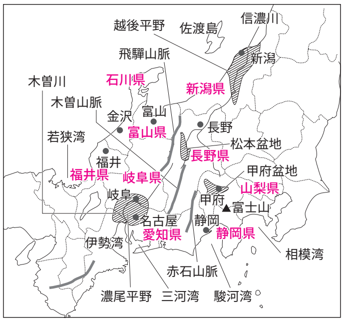
＿赤石(あかいし)＿（南アルプス）の三つの山脈

「日本の屋根」と呼ばれる

＿輪中(わじゅう)＿：木曽川・長良川(ながら)・揖斐川(いび)下流の＿濃尾(のうび)＿平野にある，

水害対策として周囲を高く囲んだ堤防

資料3 中部地方



資料4 日本アルプス

資料5 濃尾平野の輪中（岐阜県）と木曽三川（木曽川・長良川・揖斐川）

ポイント2 気候

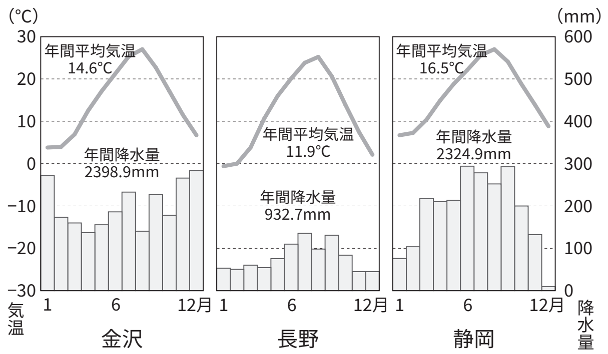
＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

中部地方の気候の特徴

三つの地方（北陸・中央高地・東海）で気候が違う

北陸	日本海側の気候 冬の北西からの季節風の影響で，冬に雪や雨が多い 世界有数の＿**豪雪**＿地帯
中央高地	内陸（性）の気候 降水量が少なく，夏が暑く冬が寒い
東海	太平洋側の気候 夏の南東からの季節風と台風の影響で，夏に降水量が多い ＿**日本海流（黒潮）**＿の影響で冬も比較的温暖 └ 赤道付近から太平洋側を北上する暖流

資料6 中部地方の各地の雨温図



（「理科年表」2020年版より作成）

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 赤道付近から太平洋側を北上する暖流を何というか。　日本海流（黒潮）

(2) 中部地方にある標高3000m級の山々（飛驒山脈・木曽山脈・赤石山脈）を何というか。　日本アルプス

(3) 中部地方の三つの区分のうち，日本海側にあり，世界有数の豪雪地帯なのはどこか。　北陸

(4) 中部地方の三つの区分のうち，太平洋側にあり，日本海流（黒潮）の影響により冬も比較的温暖なのはどこか。　東海

(5) 中部地方の三つの区分のうち，内陸にあり，降水量は少なく冬の寒さが厳しいのはどこか。　中央高地

(6) 日本アルプスのうち北側に位置し，「北アルプス」とも呼ばれる山脈は何か。　飛驒山脈

(7) 日本アルプスのうち中央に位置し，「中央アルプス」とも呼ばれる山脈は何か。　木曽山脈

(8) 日本アルプスのうち南側に位置し，「南アルプス」とも呼ばれる山脈は何か。　赤石山脈

(9) 濃尾平野にある水害対策として周囲を高く囲んだ堤防を何というか。　輪中